



2019年5月10日
株式会社 阿波銀行

2019年3月期決算について

阿波銀行（頭取 長岡奨）は本日、2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の単体および連結決算を発表しましたので、お知らせいたします。

1. 2019年3月期決算概要（単体）

主要計数	2019年3月期	前年度比
総預かり資産残高 （総預金および預かり資産）	3兆2,885億円	904億円 増加
総預金平均残高（譲渡性預金を含む）	2兆8,489億円	675億円 増加
貸出金平均残高	1兆8,287億円	639億円 増加
コア業務純益	155億69百万円	11億89百万円 減益
経常利益	149億74百万円	30億87百万円 減益
当期純利益	104億27百万円	9億87百万円 減益

2. 決算ハイライト

- ・総預かり資産残高は、個人預金および法人預金が順調に推移し、また預かり資産商品ラインアップの拡充、販売体制の強化に努めた結果、前年度比904億円増加しました。
貸出金平均残高は、徳島県内をはじめ関東地区、関西地区、中四国地区のいずれにおいても順調に推移し、同639億円増加しました。
- ・コア業務純益は、役務取引等利益が増益となったものの、貸出金利息の減収や外貨調達コストの増加により資金利益が減益となったことから、同11億円減益の155億円となりました。
- ・経常利益および当期純利益は、個別貸倒引当金繰入額が増加したことなどから実質与信費用が増加し、同30億円減益の149億円、同9億円減益の104億円となりました。
- ・なお、自己資本比率（連結）は、当行の健全性の高い保有資産や内部留保の充実が反映され、10.80%と引続き高い水準を維持しております。

3. 2020年3月期の業績見通し（単体）

	2020年3月期	2019年3月期比
経常収益	535億円	+12億円
経常利益	150億円	+1億円
当期純利益	106億円	+2億円

- ・2020年3月期の業績見通しについては、緩やかな景気回復基調のもと貸出金残高の増強等を見込み、上記のとおり増収増益を見込んでおります。

詳しくは[決算短信](#)をご覧ください。

以 上